

湯前町 魅力いっぱい

崇城大生 イラスト制作



湯前町の観光をテーマにイラストを制作する
崇城大の学生たち＝同町

崇城大（熊本市）芸術学部（熊本市）芸術学部の学生が15、16日、湯前町を訪れ、町の観光をテーマにイラストを制作した。公用車に張りつけるなどして活用しようと、町が初めて企画した。

デザイン学科1～3年の男女16人で、15日は城泉寺やくま川鉄道湯前駅などを見学。両日とも町内の空き家で

湯前駅の様子などを描いた3年の谷崎仁美さんは「町内にこんなに文化財があるとは知らなかった。すてきな魅力がたくさんありますね」と話していた。

同大マンガ表現コー

スの小川剛助教（34）が、名刺に自作の似顔絵をあしらう取り組みを進めている町職員らに講習も行った。

（内海正樹）